

第4回科学技術人材育成シンポジウム

パネルディスカッション (15.55～16.55)

工学教育の新しい展開に向けて —グローバル化への現状と課題—

パネリスト

吉川 弘之 (東京大学元総長・科学技術振興機構研究開発戦略センター長)

黒田 壽二 (金沢工業大学 学園長・総長)

辻 篤子 (朝日新聞 オピニオン編集部)

牧野 光則 (中央大学 教授)

垂水 共之 (岡山大学大学院 教授)

野口 博 (工学院大学 教授)

司会 笠木 伸英 (東京大学名誉教授・科学技術振興機構研究開発戦略センター上席フェロー)

問題視されていること

- 産業，経済のグローバル化，環境・資源制約の下でのメガコンペティション，新興国の台頭
- 我が国の産業，競争力の懸念
- イノベーションと成長，科学技術の役割
- 少子高齢化（生産労働人口減少），若者の内向き安定思考，理科離れ，工学部離れ
- 大学教育への批判．教育課程の質保証，資格としての学位認定（Cf. JABEE，技術士制度など）
- 早期就職・採用活動，新卒一括採用制度

提案されたこと

- 吉川：操作知識から構造化される構成型工学，産学の点と点から面と面への写像としての工学教育
- 黒田：ユニバーサルアクセス時代に国際的に通用する，人間力を含む獲得能力の保証
- 辻：Engineeringの再定義，Innovator育成を目指すデザイン志向，参加型教育（チーム，異分野・多様性，女性）
- 牧野：国際的等価性に沿う「デザイン能力」の含意，その獲得を保証する技術者教育認定
- 垂水：大学入学以前の汎用力の獲得を目指す教育，大学が求める人材と入試内容の整合性
- 野口：実践的技術者教育の条件と到達目標と評価法の確立

工学教育のグローバル化に向けての論点

論点1: 今, 改めて工学教育のグローバル化とは?

- 理工系教育の目指す人材(研究者, 技術者, 教育者)や付与能力は変化しているのか? 例えば, 構成力, デザイン力?あるいは, 大学と職業の接続に求められるもの?入学時期?

論点2: グローバル化の中での大学・大学院教育の質保証, 学位認定とは?

- 教育の質を保証, 認定は必須なのか?教員の教育面での資質評価?
- 学位(学士, 修士, 博士)認定により, どのような能力・スキル(人間力?)が保証されるのか?
- 資格としての学位vs技術士制度, 各国でのプロフェッションの位置付け?